

## たばこ健康警告表示のインパクト評価

研究分担者 榎田尚樹 産業医科大学 産業保健学部 産業・地域看護学 教授

### 研究要旨

FCTC たばこ規制枠組条約では、「第 11 条：たばこ製品の包装及びラベル」において、締約国に対して、喫煙を主な要因とする疾病の警告表示の義務付けや、各国でのたばこ政策の実施へ向けた国内法制定のための実践的な支援対策がガイドラインとして提示されている。

日本国内では、財務省・財政制度等審議会報告に基づき新しいパッケージが、2020年7月1日よりタバコ会社から出荷される製品に全面的に適用された。本研究では、タバコパッケージに関する認識、インパクトについて評価を試みた。

2021年2月に、従来から継続調査してきたWEB調査登録者を対象に、タバコに関するインターネット調査を実施した。その中の健康警告表示に関する意識調査に関して検討した。

1) 過去1ヵ月以内に、タバコの包装に書かれている警告表示に気づいた、2) タバコの包装に書かれている警告表示をきっかけとして喫煙の健康への害について考えた、3) タバコの包装の警告表示によって自分が禁煙する可能性が高まること(1年以内のタバコ製品使用者)、について、「まったくなかった」から「とても頻繁にあった」の5区分で回答を求め、喫煙状況とともに評価した。

いずれの質問も、紙巻きタバコと加熱式タバコの併用群で、1)警告表示への気づき、2)喫煙の害の認識、3)禁煙の可能性が、高まる回答が単独使用者よりも若干高くなる傾向があったが非常に低値であった。いずれの質問も、「とても頻繁にあった」「頻繁にあった」と回答した割合の合計は、回答者全体では、男性で1) 5.3%, 2) 2.8%, 3) 5.3%, 女性で1) 2.7%, 2) 1.8%, 3) 5.1%であった。

改定され主要面の50%に示されるようになった注意文言も、テキストのみではインパクトは非常に低く、禁煙誘導効果もほとんど期待できないことが示された。

メッセージ性の高い画像付き健康警告表示の導入を、早急に対応することが望まれる。

### A. 研究目的

FCTC たばこ規制枠組条約では、「第 11 条：たばこ製品の包装及びラベル」において、締約国に対して、喫煙を主な要因とする疾病の警告表示の義務付けや、各国でのたばこ政策の実施へ向けた国内法制定のための実践的な支援対策がガイドラインとして提示されている<sup>1)</sup>。

一方、日本国内では、財務省所管の「たばこ

事業法」施行規則第 36 条の規定により「注意文言」が規定されており、2018年12月28日に財政制度等審議会として注意文言表示規制等に関する最終報告を取りまとめられた<sup>2)</sup>。

本審議会報告に基づき主要面の50%に注意文言を示した新しいパッケージは、2020年7月1日よりタバコ会社から出荷される製品に全面的に適用された。

本研究では、タバコパッケージの健康警告表示に関する認識、インパクトについて評価を試みた。

## B. 研究方法

楽天インサイト株式会社インターネット調査を委託し、日本の一般住民を対象としてインターネット調査を実施した。

2015～2020年に楽天インサイトにおいてタバコに関する調査（JASTISおよびJACIS研究プロジェクト）を実施してきているが、これら調査の全回答者（コホート1～6）のうち、2021年時点で調査会社から連絡することが可能であった32,827人に対して、2021年2月8日～2月25日に追跡調査を実施し、24,059人から回答が得られた（回収率＝24,059/32,827＝73.3%）。15-69歳のパネルメンバーに対して同一の調査票を用いた新規調査を2021年2月25日に実施し、1,941名、追跡調査と合わせた合計26,000人の回答者が得られ次第終了とした。

### ■調査項目

#### (1) 現在の喫煙状況

不正回答を除いた回答者の過去30日以内の喫煙状況は、男女別に以下に示すとおりである。

	男性		女性	
	N	%	N	%
もともと吸わない	4,483	38.1	8,274	72.7
止めた	3,602	30.6	1,656	14.6
紙巻タバコのみ	1,933	16.4	879	7.7
加熱式タバコのみ	658	5.6	248	2.2
紙巻と加熱式タバコ	1,090	9.3	319	2.8
Total	11,766	100	11,376	100

#### (2) 健康警告表示に関する調査

- Q1. 過去1ヵ月以内に、タバコの包装に書かれている警告表示に気づいたこと
- Q2. タバコの包装に書かれている警告表示をきっかけとして喫煙の健康への害について考えること
- Q3. タバコの包装の警告表示によって自分が禁煙する可能性が高まること（1年以内にタバコを使用したことがある場合に質問した）の質問に対し、
1. まったくなかった
  2. ほとんどなかった
  3. 時々あった
  4. 頻繁にあった
  5. とても頻繁にあった
  6. 該当しない
  7. わからない
- から選択回答を得た。

#### (倫理面への配慮)

本研究班によるアンケート調査は産業医科大学および大阪国際がんセンターの倫理審査委員会からの承認を得て実施している。

## C. 研究結果

### a) 健康警告表示に対する認知

男女別の集計結果を表 Q1 に示す。

現状の健康警告表示に気づいたかについて、「全くなかった」、「ほとんどなかった」の合計が全体で男性 70.3%、女性 74.8%と非常に認知が低いことが示された。

男性における喫煙状況別に、「全くなかった」、「ほとんどなかった」の合計、及び「とても頻繁にあった」、「頻繁にあった」の合計で、それぞれ「認知の低い」、「認知の高い」割合を比較すると、「紙巻と加熱式タバコ」併用者では、それぞれ 49.7%、17.9%であった。

一方、「紙巻タバコのみ」使用者ではそれぞれ、61.9%、11.6%であった。同様に「加熱式タバコのみ」使用者ではそれぞれ、61.4%、13.8%であった。

「紙巻タバコのみ」、「加熱式タバコのみ」に比較し、併用者において、認知が高くなる傾向があるが17.9%と非常に低値であった。

同様に女性では、「認知の低い」、「認知の高い」割合を比較すると、「紙巻と加熱式タバコ」併用者では、それぞれ48.6%、20.7%であった。一方、「紙巻タバコのみ」使用者ではそれぞれ、61.5%、10.2%であった。「加熱式タバコのみ」使用者ではそれぞれ、58.9%、13.7%であった。

男性同様に「紙巻タバコのみ」、「加熱式タバコのみ」に比較し、併用者において、認知が高くなる傾向があるが20.7%と非常に低値であった。

## **b) 健康警告表示による喫煙の健康への害について考えたか**

男女別の集計結果を表 Q2 に示す。

警告表示をきっかけに喫煙の健康への害について考えた割合は、「全くなかった」、「ほとんどなかった」の合計が全体で男性74.3%、女性75.6%と現状の警告表示が健康の害を想起する可能性が非常に低いことが示された。

男性における喫煙状況別に、「全くなかった」、「ほとんどなかった」の合計、及び「とても頻繁にあった」、「頻繁にあった」の合計で、それぞれ「喫煙の有害性を考えない」、「喫煙の有害性を考えた」割合を比較すると、「紙巻と加熱式タバコ」併用者では、それぞれ62.9%、9.3%であった。一方、「紙巻タバコのみ」使用者ではそれぞれ、75.1%、4.2%であった。同様に「加熱式タバコのみ」使用者ではそれぞれ、74.1%、4.1%であり、有害性のメッセ

ージがほとんど届いていないことが示された。女性についても同様の傾向であった。

## **c) 警告表示により禁煙する可能性が高まるか**

1年以内にタバコ製品を使用したことがあるものを対象に男女別の集計結果を表 Q3 に示す。

禁煙可能性が高まるとした割合は、「全くなかった」、「ほとんどなかった」の合計が全体で男性74.7%、女性72.5%と現状の警告表示が禁煙に導く可能性が非常に低いことが示された。

男性における喫煙状況別に、「全くなかった」、「ほとんどなかった」の合計、及び「とても頻繁にあった」、「頻繁にあった」の合計で、それぞれ警告表示により「禁煙する可能性が高まらない」、「禁煙する可能性が高まる」割合を比較すると、「紙巻と加熱式タバコ」併用者では、それぞれ65.9%、9.7%であった。一方、「紙巻タバコのみ」使用者ではそれぞれ、78.3%、3.6%であった。同様に「加熱式タバコのみ」使用者ではそれぞれ、80.0%、3.5%であり、禁煙を誘導する効果がほとんどないことが示された。過去1年に禁煙した人においても喫煙者の回答とほとんど差異はなかった。

女性についても同様の傾向であった。

## **D. 考察**

FCTC の発効により、各国でのたばこ対策は飛躍的に進み、第11条の警告表示に関わる政策も大きく進展した<sup>1)</sup>。2001年に世界で初めてカナダで導入された画像警告表示はその後急激に普及が進み、現在では118カ国・地域が実施している<sup>3)</sup>。その他、禁煙者の増加を目的に実施された、包装上に禁煙電話相談サービス（クイックライン）の連絡先を表示する対策や、オーストラリアでは2012年よりたばこ製品特有の色遣い・画像・ロゴなどの使用を禁じ、パッケージ

は標準的な形、材質、フォーマットのみを適用する「プレーンパッケージ」が導入されている。プレーンパッケージは、宣伝媒体としてのパッケージの商業使用を抑制し、たばこ製品の魅力を減らし、包装警告の有効性を高め、喫煙率を抑制するのに有効である。

たばこパッケージの健康警告表示は、喫煙者へのメッセージだけでなく、非喫煙者の喫煙開始抑制効果も高く望まれるものであり、世界標準となっている画像警告表示の導入を含めた総合的な健康警告表示対策をより一層強力に推進していく必要がある。

財務省は、2018年12月28日に財政制度等審議会として注意文言表示規制等に関する最終報告を取りまとめた<sup>2)</sup>。その中では、現行の注意文言と比較して、「内容を簡潔なものとし、文字数を削減して読みやすい表現とする」「表示面積を拡大し、主要面の50%以上とする」「加熱式たばこに関する注意文言を設ける」ことなどが提案されているが、注意文言に画像を用いることについては、「過度に不快感を与えないようにすることが必要と考えられる」「喫煙者以外の目にも触れることに留意する必要がある」などを理由に今後の検討課題として、その採用が見送られた。

今回の調査では、性別だけでなく、年齢、喫煙状況に関する情報も入手している。これらの要因により回答は大きく変化すると思われるため、今後、他の要因とのクロス集計等、さらには過去の回答との比較等により詳細な検討を行なっていく必要がある。ただし今回の検討範囲においても、改定された表示面積を50%以上に拡大するテキストだけの注意文言のインパクトは従来のもと同様に警告表示として非常に効果は低いことが確認された。今後速やかに画像付き健康警告表示の導入を行うことが望まれる。

## E. 結論

テキストのみの注意文言のインパクトは改定された新しいパッケージを含め、非常に低く、タバコの健康影響を提示し禁煙誘導メッセージを高めた画像付き健康警告表示の導入を、早急に対応することが必要である。

## F. 研究発表

### 1. 論文発表

- 1) Hori A, Tabuchi T, Kunugita N. Rapid increase in heated tobacco product (HTP) use from 2015 to 2019: from the Japan 'Society and New Tobacco' Internet Survey (JASTIS). *Tob Control*. 2020: tobaccocontrol-2020-055652.

doi:10.1136/tobaccocontrol-2020-055652.

### 2. 学会発表

- 1) 樗田尚樹, 稲葉洋平, 戸次加奈江, 内山茂久. 有害化学物質濃度評価から加熱式タバコおよび電子タバコのリスクを考える. 日本産業衛生学会 シンポジウム7 「これからの職場の喫煙対策 ～改正健康増進法施行後の戦略」 WEB 開催; 2020年6月12日～6月28日.
- 2) 樗田尚樹, 稲葉洋平, 戸次加奈江, 内山茂久. 今, 流行の加熱式タバコって安全なんですか? 第84回日本循環器学会学術集会 JCS 2020; 「人生100年時代の健康長寿」セッション2. もっと知ろう! たばこの健康被害と禁煙のすべて. WEB 配信; 2020年7月27日
- 3) 樗田尚樹. 加熱式タバコのエアロゾルの有害成分について. 第60回日本呼吸器学会学術講演会; シンポジウム「新型タバコの健康被害について」 WEB 開催; 2020年9月20日～9月22日
- 4) 樗田尚樹. 指定発言: 改正健康増進法の全面

- 施行後の改善方策について. 第79回日本公衆衛生学会総会. シンポジウム S. [A4-5] 「改正健康増進法, 全面施行! 進捗評価と今後の推進方策」 WEB 開催; 2020年10月20日
- 5) 榊田尚樹, 加熱式タバコから発生する有害化学物質と政策の動向. 日本禁煙学会 シンポジウム 2 今こそ新型タバコを考える. 2020年11月14日~11月15日(郡山市&WEB開催)

#### G. 知的財産権の出願・登録状況(予定を含む。)

1. 特許取得  
なし
2. 実用新案登録  
なし
3. その他  
なし

#### 引用文献

- 1) 榊田尚樹. 第3章・第5節 たばこ製品の警告表示. 喫煙の健康影響に関する検討会編「喫煙と健康 -喫煙の健康影響に関する検討会報告書-」; 2016: p523-535.
- 2) 財政制度等審議会 注意文言表示規制・広告規制の見直し等について(平成30年12月28日)  
[https://www.mof.go.jp/about\\_mof/councils/fiscal\\_system\\_council/sub-of\\_tobacco/proceedings/material/tabakoa20181228.pdf](https://www.mof.go.jp/about_mof/councils/fiscal_system_council/sub-of_tobacco/proceedings/material/tabakoa20181228.pdf)
- 3) Canadian Cancer Society, Cigarette Package Health Warnings International Status Report, 6th Edition  
<https://www.fctc.org/wp-content/uploads/2018/10/CCS-international-warnings-report-2018-English-2-MB.pdf>
- 4) 榊田尚樹, 平野公康, 田淵貴大. 健康警告表示の強化に必要なエビデンスの構築. 厚生労働科学研究費補助金 循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業「受動喫煙防止等のたばこ対策の推進に関する研究」平成28年度総括・分担研究報告書(研究代表者 中村正和). 101-106, 2017.
- 5) 日本公衆衛生学会および禁煙推進学術ネットワーク. たばこ注意文言表示(健康警告表示)の改定に関する要望書(2019年3月4日) <http://tobacco-control-research-net.jp/action/documents/1903tabacco-caution.pdf>

Q.1 過去1ヵ月以内に、タバコの包装に書かれている警告表示に気づいた

男性	Total	まったく なかった	ほとんど なかった	時々あ った	頻繁に あった	とても頻繁 にあった	該当し ない	わから ない	Total
	N	%	%	%	%	%	%	%	%
もともと吸わない	4,483	72.9	4.4	2.5	0.6	0.7	13.9	5.0	100
止めた	3,602	68.3	5.4	3.4	1.1	0.7	16.4	4.7	100
紙巻タバコのみ	1,933	45.6	16.3	16.1	6.1	5.5	4.1	6.3	100
加熱式タバコのみ	658	39.8	21.6	18.7	7.6	6.2	1.4	4.7	100
紙巻と加熱式タバコ	1,090	28.8	20.9	27.1	10.1	7.8	1.6	3.8	100
Total	11,766	61.1	9.2	8.2	2.9	2.4	11.2	5.0	100

女性	Total	まったく なかった	ほとんど なかった	時々あ った	頻繁に あった	とても頻繁 にあった	該当し ない	わから ない	Total
	N	%	%	%	%	%	%	%	%
もともと吸わない	8,274	73.3	4.5	2.0	0.5	0.6	14.9	4.2	100
止めた	1,656	69.9	4.5	2.5	0.5	1.1	17.6	3.9	100
紙巻タバコのみ	879	46.8	14.7	15.4	4.2	6.0	6.6	6.4	100
加熱式タバコのみ	248	45.2	13.7	23.4	8.1	5.6	0.8	3.2	100
紙巻と加熱式タバコ	319	35.1	13.5	25.4	13.2	7.5	2.5	2.8	100
Total	11,376	69.0	5.8	4.2	1.3	1.4	14.0	4.2	100

Q.2 タバコの包装に書かれている警告表示をきっかけとして喫煙の健康への害について考えた

男性	Total	まったく なかった	ほとんど なかった	時々あ った	頻繁に あった	とても頻繁 にあった	該当し ない	わから ない	Total
	N	%	%	%	%	%	%	%	%
もともと吸わない	4,483	72.9	4.5	2.5	0.6	0.7	14.0	4.8	100.0
止めた	3,602	67.3	6.3	4.6	1.0	0.7	16.0	4.1	100.0
紙巻タバコのみ	1,933	54.5	20.6	11.2	2.4	1.8	4.2	5.3	100.0
加熱式タバコのみ	658	47.4	26.7	16.1	2.3	1.8	1.5	4.1	100.0
紙巻と加熱式タバコ	1,090	36.3	26.6	23.1	6.3	3.0	1.2	3.4	100.0
Total	11,766	63.3	11.0	7.3	1.6	1.2	11.1	4.5	100.0

女性	Total	まったく なかった	ほとんど なかった	時々あ った	頻繁に あった	とても頻繁 にあった	該当し ない	わから ない	Total
	N	%	%	%	%	%	%	%	%
もともと吸わない	8,274	72.6	4.9	2.1	0.7	0.5	15.2	4.0	100.0
止めた	1,656	68.1	5.6	4.1	0.5	0.5	17.6	3.7	100.0
紙巻タバコのみ	879	52.6	19.0	12.3	1.9	2.2	6.3	5.8	100.0
加熱式タバコのみ	248	50.8	19.0	19.0	4.4	2.8	0.8	3.2	100.0
紙巻と加熱式タバコ	319	38.6	14.4	30.4	6.3	4.1	2.8	3.4	100.0
Total	11,376	68.9	6.7	4.3	1.0	0.8	14.2	4.1	100.0

Q.3 タバコの包装の警告表示によって自分が禁煙する可能性が高まること(1年以内のタバコ製品使用者)

男性	Total	まったく なかった	ほとんど なかった	時々あ った	頻繁に あった	とても頻繁 にあった	該当し ない	わから ない	Total
	N	%	%	%	%	%	%	%	%
やめた	330	56.4	15.8	9.7	2.1	2.1	9.7	4.2	100.0
紙巻タバコのみ	1,933	57.5	20.8	8.3	2.3	1.3	4.3	5.5	100
加熱式タバコのみ	658	52.3	27.7	11.1	2.4	1.1	1.8	3.6	100
紙巻と加熱式タバコ	1,090	39.0	26.9	19.6	6.7	3.0	1.4	3.4	100
Total	4,011	51.5	23.2	11.9	3.5	1.8	3.5	4.5	100

女性	Total	まったく なかった	ほとんど なかった	時々あ った	頻繁に あった	とても頻繁 にあった	該当し ない	わから ない	Total
	N	%	%	%	%	%	%	%	%
やめた	124	59.7	10.5	8.9	0.0	1.6	14.5	4.8	100.0
紙巻タバコのみ	879	55.7	19.7	9.6	1.3	1.6	6.6	5.6	100
加熱式タバコのみ	248	55.2	21.8	13.7	2.0	3.6	0	3.6	100
紙巻と加熱式タバコ	319	41.4	20.1	19.1	7.8	4.7	3.4	3.4	100
Total	1,570	53.1	19.4	12.1	2.6	2.5	5.5	4.8	100

